

大腸内視鏡検査における抗血栓薬休薬の可否について

〒040-0001 函館市五稜郭町34-12サンセイメディカルプラザ2階

[Tel:0138-86-7633](tel:0138-86-7633)、[FAX:0138-86-7635](tel:0138-86-7635)

e-mail: katsumabe@me.com

まべ五稜郭消化器・内視鏡クリニック

院長 間部克裕

主治医先生 侍史

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度貴院の患者様に対して、当院で大腸内視鏡検査を行うことになりました。大腸内視鏡検査では、半数強の方に対して大腸ポリープ切除や生検を必要とします。そのため、**短期間の休薬が可能な場合、全ての抗血栓薬を検査当日の朝のみ休薬頂き、内視鏡で処置をしなかった場合は、検査終了後、生検やポリープ切除を行った場合は翌日に抗血栓薬を再開しています。**

抗血栓薬を服用している場合、特に抗凝固薬や複数の抗血栓薬を服用中の場合など、短期間の休薬もリスクが高い場合があるため、患者様が上記の休薬が可能かどうか先生のご指示を頂きたく、ご連絡致しました。

短期間の休薬もリスクが高い場合には、当日朝も服用頂き、クリニック受診時に薬剤名と服用時刻をお伝え頂くようにしております。上記の休薬が危険である場合には、内視鏡当日も服薬するように、患者様にご説明頂き、上記の休薬は問題ない場合には、当院の説明どおり内視鏡当日の朝は休薬するように、患者様にご説明いただきますようお願い致します。

ご多忙の折、大変恐縮ではございますが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具